



FAX 大網病院薬剤科 0475-70-2515(8:30~16:30)、0475-73-2520(16:30~17:15)

【重要】このFAXによる情報伝達は、疑義紹介ではありません。緊急性のある問い合わせや疑義紹介は、通常通りお願いします。

大網病院 御中

報告日: 2022/10/19

## 残薬調整報告書

診療科 **整形外** 科 医師名 **宗藤 正理** 先生 御机下

処方日:	2021年10月19日	保険薬局名:	大網薬局 大網白里店
患者ID:	9000020	所在地:	大網白里市富田884-1
患者氏名:	テスト 患者		
患者からの同意	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	電話番号:	0475-72-1121
<input type="checkbox"/> 患者は処方医への報告を拒否していますが、 治療上重要と考えられるため報告いたします。		FAX番号:	0475-73-2520
		担当薬剤師:	大網 太郎 (印)

処方箋に基づき調剤し、薬剤を交付しました。

下記の通り、残薬調整を行いましたのでご報告いたします。ご高配賜りますようお願い申し上げます。

残薬調整した内容(※:理由と対応を記入してください)

薬剤名	調整日数	残薬数	理由(下記より番号記入)
<input type="checkbox"/> 次項に処方箋をFAXいたします。			
Rp.1 プロサイリン錠20 $\mu$ g 3T 毎食後		(残90錠)	①
メチコバル錠500 $\mu$ g 3T 毎食後		(残90錠)	①
	90日分→60日分		
ツムラ疎経活血湯エキス顆粒(53) 7.5g 毎食後		(残180包)	①
	90日分→30日分		

※残薬が生じた理由

- ① 飲み忘れが積み重なった ② 飲む量や回数を間違った ③ 新たに別の薬が処方された。  
④ 自己判断で飲むのをやめた。(理由: )  
⑤ 同じ医薬品が処方されていた。(病院名: )  
⑥ その他( )

※残薬を回避するための対応(複数回答可)

- 適切な服薬に向け、意義や重要性について指導しました。  
 適切な服薬に向け、患者さんと一緒に対応策を考えました。  
 その他( )

患者への指導内容・薬剤師としての提案事項(必ず記載してください)

Rp.1)について昼を飲み忘れてしまうため余っているとのこと。今後1日2回に変更可能でしょうか。漢方は苦いため拒薬ぎみでしたので、チョコレート味の服薬ゼリーを紹介しました。